

第13回 DAAS運営委員会

□日 時： 2010年3月26日(金) 午後1時～3時

□場 所： 財団法人ベターリビング 1階 BL104会議室

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-14-36 FUJIMI WEST

TEL:03-5211-0568(DAAS事務局)

□議 事：

[報告事項]

- | | |
|------------------------|--------|
| ○第4期ビデオ作成 WG 企画・進捗報告 | 〈資料 1〉 |
| ○表彰作品資料収蔵事業について | 〈資料 2〉 |
| ○デジタル卒業設計大賞 2009 懇親会報告 | 〈資料 3〉 |
| ○写真資料及び図面資料収蔵について | 〈資料 4〉 |
| ○WEB の改修について | |
| ○その他 | |

配付資料

- | | |
|--------|-----------------------|
| 〈資料 1〉 | 第4期ビデオ作成 WG 企画・進捗報告 |
| 〈資料 2〉 | 表彰作品資料収蔵作業報告 |
| 〈資料 3〉 | デジタル卒業設計大賞 2009 懇親会報告 |
| 〈資料 4〉 | 写真資料及び図面資料収蔵について |

＜資料 1＞

2010 年 3 月 26 日
 DAAS ビデオ作成 WG
 DAAS 事務局

第 4 期ビデオ作成 WG 企画・進捗報告

第 4 期ビデオ作成 WG では「参加して頂く組織の背景に基づいた撮影者の人選と企画提案」「撮影者パースペクティブの検討」を目的とし、委員の参加協力を得て、撮影候補者の検討を進めている。第 1 期からの撮影対象者を参考として（「これまでの経過」表参照）、第 4 期は「写真家」「編集者」等メディア領域で建築に関わった方を検討しているが、同時に、今後強化すべき「街並み」資料の一部としてビデオコンテンツ作成を検討した上で、以下 4 人の方々を本期（2010 年 9 月まで）の撮影候補者としている。

1. 村井修（むらいおさむ）氏 【写真家 1928 年愛知県生まれ 82 歳 ※JIA 推薦】
 村井氏が撮影された建築家は丹下健三氏、白井晟一氏、宮脇檀氏、等。2 月中旬に DAAS の事業協力のため挨拶に伺い、ビデオについても簡単な説明を行った。現在協議中。
2. 二川幸夫（ふたがわゆきお）氏 【写真家 1932 年大阪市生まれ 78 歳 ※JIA 推薦】
 「日本の民家」（伊藤ていじ氏との共著）といったジャンルのほか、現代建築の最新取材を行い、出版社 GA を通じて情報流通の中心的存在。
3. 植田実（うえだまこと）氏 【編集者・評論家 1935 年東京生まれ 75 歳 ※JIA 推薦】
 1960 年代の「建築」から「SD」、「都市住宅」、「GA Houses」、「住まい学体系」へと 50 年に及ぶ編集者として、また「集合住宅物語」、「都市住宅クロニカル 1、2」（（みすず書房）など著作者として長いキャリアを通じて日本の現代の建築を見続けてきた。
4. 宮本忠長（みやもとただなが）氏 【建築家 1927 年信州生まれ 83 歳 ※JIA 推薦】
 大学時代から佐藤武雄氏に師事。1964 年に郷里須坂に戻り、須坂から全国に地域発の建築設計を発信する一方、隣町の小布施で曳き家や部材再利用、空間の再構成によるまちづくりを長期間にわたり継続してきた。

※ただし、「街並」に関する資料収蔵については、建築家の関わりのほかハウスメーカーや住宅生産団体連合会の WG へ参画をお願いし「戸建て住宅団地等」のコンテンツの企画にも繋げられるのでは、という案もあり、第 4 期撮影対象者をメディア領域の方 2 名にするか、メディア・街並みとするか検討中である。

（これまでの経過）

時 期	ジャンル	撮影対象者	Interviewer	推薦会員
第 1 期	建築家・設計者	池原義郎（建築家）	橋本純（新建築社）	（事務局推薦）
	同 上	林昌二※諸般の事情で延期	橋本純（新建築社）	（事務局推薦）
第 2 期	建築家・設計者	古谷誠章（建築家）	中田千彦（事務局） ※画面に登場せず	（事務局推薦）
	同 上	難波和彦（建築家）	橋本純（新建築社）	（事務局推薦）
第 3 期	組織設計事務所	池田武邦（日本設計最高顧問）	三塩達也（日本設計） ※画面に登場せず	日本設計
	研究者	内田祥哉（東京大学名誉教授）	松村秀一・井出建 ※画面に登場せず	積水ハウス

<資料 2>

2010 年 3 月 26 日

DAAS 事務局

表彰作品資料収蔵作業報告

表彰作品資料収蔵については、3 月中旬に一般社団法人担い手支援機構への委託業務報告書を提出しており、大日本印刷とエスエス社への資料の入稿、関係者・権利者への許諾確認については概ね完了した。今後は、資料返却やデジタルデータ納品、WEB 掲載、関係者・権利者へのテストページ送付による公開確認作業等を 4 月以降も継続して行う予定である。3 月 24 日現在の収蔵予定数及び今後の作業内容について以下の通りである。

■作業状況報告 (2010年3月24日現在)

・写真資料収蔵予定 (作品総数1548作品)	341作品:1382枚 (※その他デジタルデータ502枚)
・図面資料収蔵予定 (表彰、街並み等)	31作品:635枚
・その他関連資料	6作品:43枚
・資料収蔵総合計	<u>2060枚以上</u>
・写真資料Web公開不可連絡	36枚 (写真家公開不可回答27枚／オーナー公開不可回答 9 枚)
・回答受領設計事務所件数	(依頼数63社) 30社
・写真家の公開について回答数	(依頼数66名) 63名

※ デジタルデータ受領分は関係者への確認後、公開数減少またはサムネイル表示のみの制限が予想される。

■今後の作業スケジュール

・写真資料返却	2010年4月下旬完了予定
・デジタルデータの最終納品	2010年5月中旬完了予定
・関係者へのtestページ送付	2010年5月中旬完了予定
・新規WEBサイトでの公開作業	2010年5月中旬完了予定

※ 今後の作業については、2ヶ月の継続作業として財) ベタリービングに雇用を依頼。

■DAAS事業委託費用内訳

ベタリービング委託費用	(臨時雇用 2 名費用)	6,500,000
大日本印刷デジタル化費用	(資料 369 点分)	1,410,000
エスエス社デジタル化費用	(資料 136 点分)	520,000
その他費用	(郵送費及び旅費)	700,000
総合計		8,500,000

前述の資料収蔵総合計数と、委託内訳表の各資料合計数との差異は担い手支援機構より大日本印刷に直接作業費として支払われたものを除いているためである。

＜資料 3＞
2010 年 3 月 26 日
DAAS 事務局

デジタル卒業設計大賞 2009 懇親会報告

第 3 回目の開催となるデジタル卒業設計大賞は、2009 年春までに大学を卒業、大学院を修了した人を対象に昨年秋に募集を行いました。

審査は二段階に分けて行われ、まず応募作品から 3 点を入賞作品として選考しその後、入賞者を招いての懇親会が行われました。

本期は DAAS 理事、東京大学教授で建築家の難波和彦氏に選考委員として入賞作品を選抜頂き、懇親会は 3 月 9 日（火）東京大学難波研究室で行われました。入賞者によるプレゼンテーションと難波氏、三塩運営委員長からの講評の後、各受賞者に賞状と「デジタル卒業設計大賞 難波賞」の副賞を授与いたしました。「デジタル卒業設計大賞 難波賞」は入賞作品の中から総合的に最も優れた作品に対して授与される賞ですが、本期は難波氏の意向で入賞者 3 名全員に授与されました。

入選した作品は DAAS Web サイトへ収蔵され公開されます。また、懇親会の模様はビデオ映像として公開する予定です。

「デジタル卒業設計大賞 2009」懇親会実施概要

会 場： 東京大学工学部建築学科 難波研究室

日 時： 2010 年 3 月 9 日（火） 13:30 から

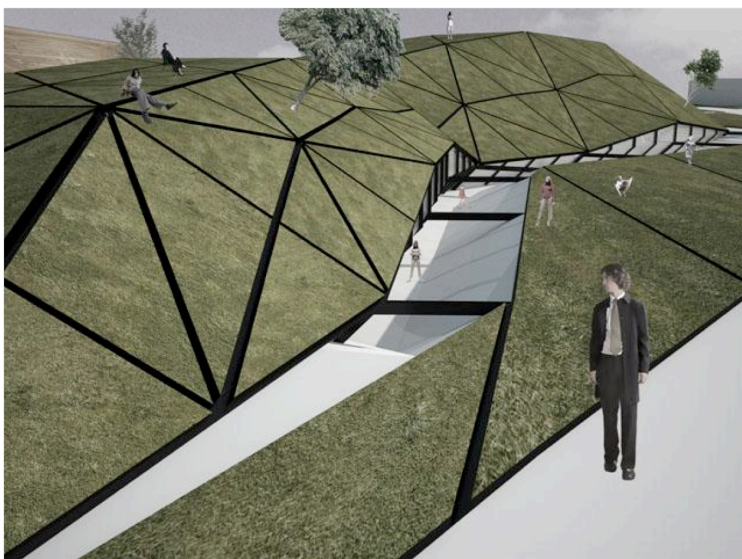
審査員： 難波 和彦（DAAS 理事・建築家・東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授）

アドバイザー： 槇 文彦（DAAS 理事長・建築家）

入賞者： 坂東 幸輔（ハーバード大学大学院 GSD）「Respect for Blank Space」

香月 真大（早稲田大学石山研究室）「Architecture of Emotional」

二本柳真里江（京都造形芸術大学建築デザインコース）「SPA MINAMO」他



坂東幸輔

Respect for Blank Space

<http://www.autoxio.com/works/010-respect-for-blank-space/>

2002年 東京芸術大学美術学部建築科卒業

2008年 ハーバード大学大学院デザインスクール修了

この建築は決まった形態を持たない。空間を使用する人間の数によって常に変化し続けるのである。持ち上げられた地面はその下に会議室やレクチャーホール、劇場などに使用するための内部空間を作り上げる。この建築は人間のアクティビティによってデザインされる新しい形の建築となる。



香月真大

Architecture of Emotional

<http://masahirokatsuki.blogspot.com/>

早稲田大学石山研究室

The library composed only of human feelings based on the Jung psychology mandala and the religious. Human has become a machine by architectural rationalizing and doing architecture that value the economy from the Industrial Revolution.

Architecture where human can live really comfortably is not live into the mass-produced mechanical architecture. It is necessary to integrate the machine and the spirit.



二本柳真里江

SPA MINAMO

<http://award.daas.jp/2009/marie213>

京都造形芸術大学建築デザインコース

11枚の壁を敷地に等間隔にたて、ランダムにめくりあげ、上部をウェーブさせる。多様な陰影の空間があらわれる。

2010年3月26日
DAAS事務局 武藤

写真資料及び図面資料収蔵について

本期事業計画基本方針として「UIA2011TOKYO に向けた資料の拡充」と「利便性を考えた WEB 改修」をあげている。資料拡充については、3 月迄の表彰作品収蔵事業を通じて、写真家や建築家、設計事務所等、資料保有者に資料提供の協力を求めてきたが、特に DAAS の活動に賛同頂き表彰作品以外の資料提供の意向を示して頂いた方々に対して、保全すべき資料のリスト化と収蔵方針の具体的な提案を継続して行う予定である。

また、日本建築写真家協会会長 小川泰祐氏や幹事 堀内広治氏との打合せにより、表彰事業については会員写真家の協力を得ることができたため、来期事業では、日本建築写真家協会及び社団法人日本写真家協会に対して、新建築社やエスエス社と同様、包括的な資料収蔵に向けての協力を依頼していきたいと考える。また、写真家のヒアリングにより WEB の改修項目を検討し DAAS-WEB に実装する。

本期、活動説明を行ったが、WEB のセキュリティ及びコンテンツ有償利用の調整がつかず資料提供が保留となっている雑誌社への協力も継続して行う予定である。現在資料収蔵を検討している方々は以下のとおりである。

【建築写真家協会所属】

- ・ 浅川 敏氏 シーラカンス K&H、ナスカー級建築士事務所 その他受賞作品撮影
- ・ 門馬金昭氏 榎総合計画事務所、竹中工務店、日建設計、他受賞作品撮影
- ・ 多比良誠氏 日建設計、浦辺設計 その他（京都工芸繊維大学より紹介）

【建築家】

- ・池原義郎氏 表彰作品の図面資料及びその他図面資料
- ・菊竹清訓氏 表彰作品やその他建築関連資料

【团体】

- ・ 日本建築写真家協会
 - ・ 社団法人日本写真家協会
- 等